

年度 2009 学期 後期	曜日・校時 水曜日 1・3 校時	必修選択 選択	単位数 2
授業科目/(英語名)	日本語 IV (Advanced Japanese IV)		
対象年次 1, 2年次	講義形態 演習	教室 留学生センター	
対象学生(クラス等)	留学生・全学部	科目分類 留学生用科目	
担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィシアワー 担当教員:高野泰邦 /Eメールアドレス:ytakano@nagasaki-u.ac.jp /研究室:留学生センター /TEL:819-2241 /オフィシアワー:火曜日 10:30~12:50			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: 現代日本社会の現状を反映した文章を読み、内容について考えたり、話し合ったり、書いたりする活動をとおして、現代日本社会についての理解を深め、より高度な日本語運用能力を身に付けさせることを目標とする。 授業方法: 現代日本社会が抱えるテーマを7つ取り上げ、読解・討論・作文等の活動を行うことにより、テーマの内容について理解を深めさせる。 授業到達目標: ①現代日本社会の諸課題について理解を深める。②現代日本社会の諸課題について良い点・悪い点などに気づき、討論することができる。③現代日本社会の課題について論理的な文章が書けるようになる。			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要): 現代の日本社会の現状を反映した文章を読み、それらについて考えたり、話し合ったり、書いたりする活動をとおして、現代日本社会のあり方について理解を深め、学習者により高度な日本語運用能力を身につけさせることを目標とする。 週 2 コマ 第 1回 授業概要説明(オリエンテーション)/余暇(1) 第 2回 余暇 (2) 第 3回 余暇 (3) 第 4回 性別役割分担 (1) 第 5回 性別役割分担 (2) 第 6回 少子化進行で見える社会のゆがみ (1) 第 7回 少子化進行で見える社会のゆがみ (2) 第 8回 肥大化する競争社会 (1) 第 9回 肥大化する競争社会 (2) 第10回 企業への精神的従属 (1) 第11回 企業への精神的従属 (2) 第12回 義理を欠くことの大切さ (1) 第13回 義理を欠くことの大切さ (2) 第14回 ケータイ社会 (1) 第15回 ケータイ社会 (2)/総まとめ/学生による授業評価			
キーワード	現代日本社会の諸相、熟読、理解、討論、論理的思考、論理的作文構成		
教科書・教材・参考書	『留学生のための時代を読み解く上級日本語』スリーエーネットワーク		
成績評価の方法・基準等	授業への参加度: 40% 宿題: 30% 作文: 30%		
受講要件(履修条件)	中・上級レベルの日本語の学習を終了した留学生		
本科目の位置づけ/学習・教育目標	準上級日本語		
備考(準備学習等)	1 校時目と 3 校時目の両方とも出席すること。一方のみの出席は認めない。		